



令和元年 12月 3日発行

今年のカレンダーも残り1枚！

早いもので2019年も残り僅かとなりました。皆さんが高校生になってから早くも8か月が経とうとしております。来週からは後期中間考査も始まり、1年生も後半戦です。この1年間を振り返ってみると、大きな変化があった年だったのではないのでしょうか？最近では慣れから「明日やろう」・「後でいいや」とついなりがちですが、年末にやり残して来年に後悔が残ることのないように前期に取り組みなかった課題にチャレンジし、2年生に向けて少しずつ準備をしていきましょう。

先月、2年生はアメリカでの修学旅行を終え、無事に帰国しました。アメリカでの宿泊体験や観光は大変貴重な経験です。皆さんも来年経験することになりますが、より有意義にするために情報を収集し、興味を掘り下げていきましょう。日々の生活や授業の中でアメリカに関して常にアンテナを張り、知識の蓄積に努めましょう。そして、来年その知識を生かして、充実した修学旅行にしてほしいと思います。



◇定期考査 → 模擬試験 → 定期考査 → 模擬試験

11月に受験した模擬試験の結果が返ってきましたがいかがでしたか？7月の模擬試験と比べてみると国語においては偏差値を伸ばした人も比較的多くみられました。しかし、英語、数学は偏差値を落としている人の方が多かったようです。人によって原因は異なりますが、多くの場合は、練習不足が原因ではないでしょうか。「できるようになるまで繰り返す、そのために学習時間を確保する」、これを実行していますか？もう一度学習の仕方を見つめ直す機会にしてください。

来週の中間考査は、9月から11月まで学習した範囲が中心になります。ここで計画的に復習を進めていき、学習習慣と学習方法の見直しに励みましょう。そして、冬休み中に4月から7月までの範囲の復習を進めれば、1月の模擬試験において前回の挽回ができるはずです。定期考査で基本事項を確認し模擬試験で応用力まで磨く、これをしっかり繰り返し練習しながら受験で通用する力を身に付けましょう。

* 定期考査においては前回の考査より点数があがっている場合でも順位に変動がないことがあります。これは、その考査においてクラス全体の平均点があがったということを示しています。点数も順位もあがるようにより一層努力して考査に臨みましょう。

◇進路実現は生活習慣を整えることから

12月になり、本格的な受験シーズンを迎え、本校の特別進学・文理進学両コースにおいても、度々嬉しい報告が職員室に舞い込んでくる時期となりました。1学年においても、2年後の進路実現に向けた進学講演会が先日行われました。そこでは、成績を伸ばしている人は、起床時間、就寝時間、家庭学習を始める時間を決めているというデータがありました。つまり、生活習慣を徹底することで時間を有効活用できている人こそ成績アップへの道が開けるということです。

また、今月は三者面談が控えております。三者面談では、学校生活の様子、家庭での生活の様子、成績、進路目標などについて話し合っていきます。2年後の進路達成が何より大事であり、そのための目標設定は1年生といえども少しでも早く具体的に設定する必要があります。しかし、どんなに立派な目標を立てても努力をしなければ達成はできません。今一度、自分の生活習慣を見直し、時間の有効活用を心がけていきましょう。



◇人間分子の関係、網目の法則

自分が納得する進路を決め、努力していくにあたって、視点を変えて物事を見てみるということはひとつの重要なポイントです。

2018年に漫画化されたことで話題になったのが、吉野源三郎の『君たちはどう生きるか』です。この話は父親を3年前に亡くした主人公のコペル君が日常生活で様々な問題を通して、母方の叔父さんと生き方について考えていく小説です。この本は「どう生きるか」という手段を問いかけておりますが、「なぜ生きるか」という目的を考えさせられるといった話です。この物語を通して、①部分から全体を観る視点・②真実とは何かを探究する視点・③社会の中で生きるとはどういうことか考える視点・④人生で直面する「過ち」「悩み」とは何かを理解する視点についてコペル君は向き合っています。

人によって生まれも育ちも違います、そのため物事の見方やそれに対する疑問も違います。したがって感覚にも個性があります。お話の中でコペル君は、オーストラリアで作られた粉ミルクの缶が自分の手元にあるのを見て、見ず知らずの人と助け合って生きているということに気が付きます。これを「人間分子の関係、網目の法則」と名付けました。自分の手元に届くまでには数えきれないほど多くの人がかかわっています。これは自分が社会の中において生きていくというのはどういうことなのかということと端的に表しています。人間は一人では生きていけないということはわかりきっているのですが、社会があまりにも複雑になりすぎた結果、数えきれないほど多くの人たちが今の自分の生活に関わっているという実感がしにくくなってきています。自分の人生は、実は数えきれないほど多くの人に支えられているという事実と同時に自分もそうした社会の中で、巡り巡って誰かの人生に影響を与えているという視点を持つ必要があります。

クラスのなかにおいても自分の現在の行動が誰かにとっていい影響を与える行動であってほしいと思います。

◇『英語4技能、思考力・判断力・表現力、主体性・多様性・協働性』は、
受験が求める力ではなく、これからの社会で求められる力

英語外部試験（英検やTOEIC, GTEC等）の大学入試への利用が実施体制の不備から4年間延期となり、多くの国立大学で外部試験の利用取りやめが発表されました。しかし、これは、入試への利用が延期されただけであり、その必要性が否定されたわけではありません。教育改革が先行している大学では、すでに英語外部試験の結果を各自に申告させ利用している大学もあり、逆に今後4年間の中でそのような大学は増えてくる可能性もあると思われます。

英語外部試験の利用は、大学教育改革、高校教育改革、そして2つの改革をつなぐ大学入試改革の中で行われるようになったものですが、そもそもこの改革は、グローバル化が進み、競争が激しくなる世界の中で日本が生き残っていくために必要な人材を育てるために始まったものです。よって、これからの時代を生きていくためには、英語4技能（読む、聞く、書く、話す）に限らず、学力の3要素とされる、「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性・多様性・協働性」の力を身に付けることが求められます。

先週発表された、福島大学の入試に関わる変更の中でも、英語「資格・検定試験」の利用中止と合わせて、この学力の3要素を評価することが改めて明記されました。

一学年では、この学力の3要素を身につけるための取り組みを、「総合的な探求の時間」、「LHRでの生徒自主企画プログラム」の中で実施しています。探求の時間では、設定された分野について、「課題発見、現状分析、原因解明、解決策の提案」まで行うことによって、思考力・判断力・表現力を磨きます。生徒自主企画では、クラスみんなのためになることを計画立案し実行するという体験を通して、主体性、多様性、協働性を養います。計画を立てる際には、実行可能な計画となるように教員が計画書を厳しくチェックして、思考力・判断力も鍛えさせ、そして、計画を教員に説明したり、クラスで指示を出したりすることで表現力も鍛えられます。

これらの力は、今までの学習のやり方だけでは身につかず、何度も失敗を繰り返しながら時間をかけて身につけていく力です。このことは、社会で仕事をされている保護者の方にはよくわかることかと思いますが、これからは、中学生や高校生も学校の中でそれを体験しながら成長していくことになります。大変なことはありませんが、これらの活動を通して、社会の出来事を他人事ではなく自分ごととしてとらえることが出来るようになり、社会に参加する意識が高まり、その中で、自分が社会に貢献する場所（将来の職業）を見つけ、そのために必要なことを自ら学んでいくようになる（主体的な学び）ことを最も期待しています。

2021（令和3）年度福島大学入学者選抜の概要（予告の追加・変更）について
(抜粋)

2019年11月27日 国立大学法人福島大学

3 大学入学共通テスト「英語」について

「はじめに」で触れたとおり、大学入学共通テスト「英語」については、英語「資格・検定試験」を活用せず、リーディングおよびリスニングを課すこととします

4 学力の3要素の評価について

(1) 学力の3要素の多面的・総合的評価

本学では、すべての学類の一般選抜、総合型選抜および学校推薦型選抜において、「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度（以下、「主体性等」）」の「学力の3要素」を多面的・総合的に評価します。

(2) 一般選抜における主体性等の評価

本学のすべての学類の一般選抜（前期日程および後期日程）において、大学入学共通テストおよび個別学力検査等に加え、「主体性等」を評価します。

食農学類の後期日程では面接により主体性等を評価します。それ以外のすべての入試区分においては、調査書を活用して主体性等を評価します。

調査書を提出することができない受験者は、「主体性等に関する自己申告書」を提出することになります。過去3年以内に、主体的・自発的に行った活動、多様な人々と協働して行った活動に関する記述を求めます



◇12月・1月の予定

12月7日(土)	学校開放日	1月1日(水)	元日
12月9日(月)~12日(木)	後期中間考査	1月7日(火)	冬期休業終了
12月14日(土)	第3回オープンスクール	1月8日(水)	全校集会
12月18日(水)	GTEC	1月11日(土)	サタスタ
12月21日(土)	サタスタ	1月13日(月)	成人の日
12月24日(火)	全校集会	1月17日(金)	漢検
12月25日(水)	冬季休業開始	1月18日(土)	進研模試
12月25日(水)~27日(金)	冬期講習	1月18日(土)~19日(日)	センター試験
		1月27日(日)	英検1次

◆保護者の皆様へ◆

寒い日々が続いており、さらに乾燥しておりますのでお子様の体調管理の方、引き続きよろしくお願いいたします。

また、今月より三者面談が始まります。お忙しい中恐れ入りますが、事前にご家庭での十分な話し合いをして、臨んでいただきますようお願いいたします。



～先日のLHR・生徒自主企画プログラムの様子～

